

# いわぬま 市議会だより

令和5年9月定例会

2023・12  
第162号



## 「セイー」「サアオーワーセイー」

大きな掛け声で「ミニ奴道中」が通る。  
竹駒神社の秋季大祭で、幼稚園年長さんから  
小学6年生の子どもたちが奴振りを披露。

(撮影日：令和5年9月24日)

## 主な内容

- ◆議会在認定した令和4年度決算概要・・・2～4
- ◆議案等に対する議員の賛否状況と審議結果  
および正副議長・監査委員の主な公務・・・5
- ◆一問一答方式による一般質問・・・6
- ◆決算審査部会質疑・・・7～9
- ◆各常任委員会・議会運営委員会行政調査報告・・・10～11
- ◆視察受入報告・市議会議員選挙のお知らせ・・・12

## 令和5年9月定例会の概要

岩沼市議会の9月定例会は9月5日に招集され、会期22日の日程で開かれました。議員提案の議員定数を2減して16に改める発議案は原案可決され、議会を解散する決議案は否決されました。市民が提出した請願1件は不採択（否決）としました。一般質問は12人の議員が行いました。



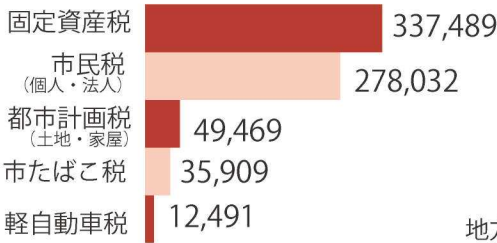
※P2～P4の決算概要の円グラフは大枠(款の名称)で、棒グラフは細かい区分(項・目の名称)で記載しています。棒グラフでは記載していない少額項目もありますので、総額と一致しない場合があります。

(単位/万円)

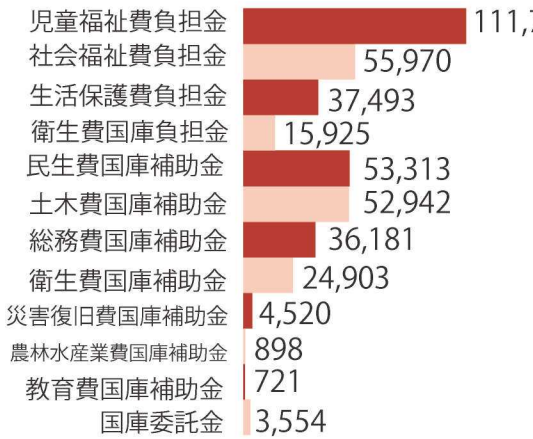
※歳入のグラフ内の金額については1万円未満を四捨五入しており、総額と一致しない場合があります。

# 令和4年度一般会計歳入決算概要

## 市税 713,390

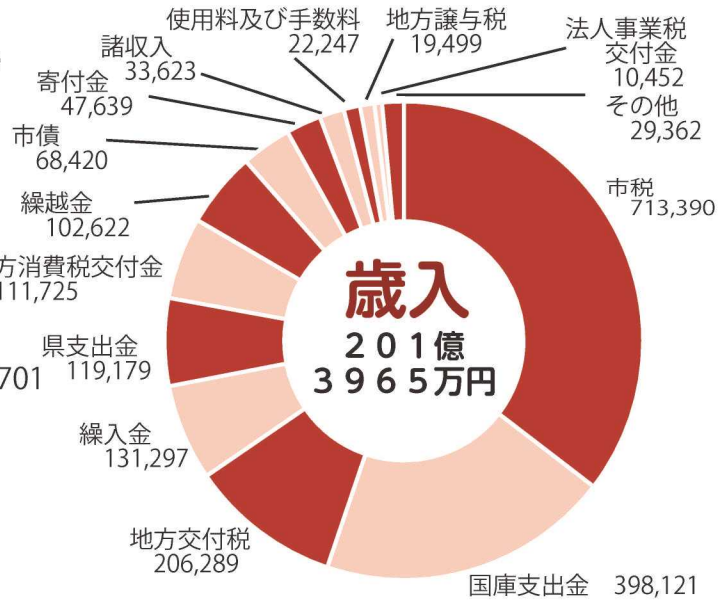


## 国庫支出金 398,121

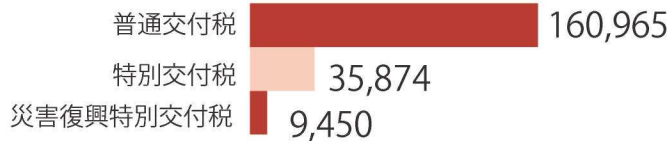


所得税、消費税、酒税などの国税の中から市の財政状況に応じて国から交付されるもの

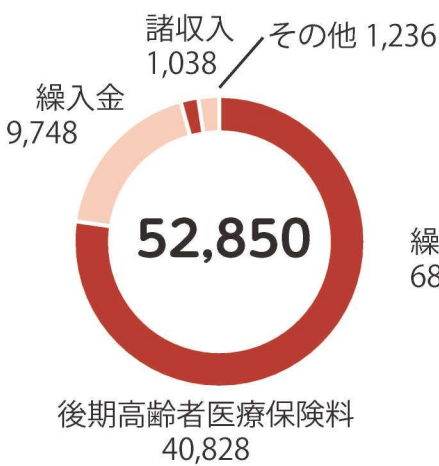
歳入には、市税や使用料、寄付金などの自主財源と地方交付税や国・県支出金などの依存財源で構成されています。



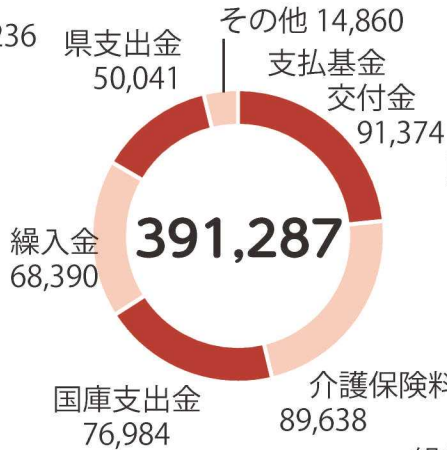
## 地方交付税 206,289



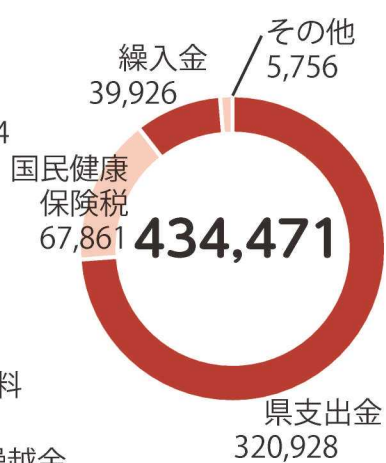
## 後期高齢者医療



## 介護保険事業



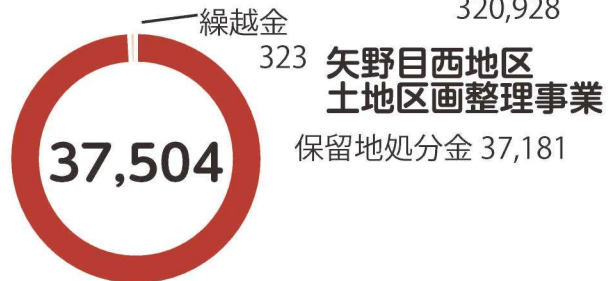
## 国民健康保険事業



# 特別会計歳入決算

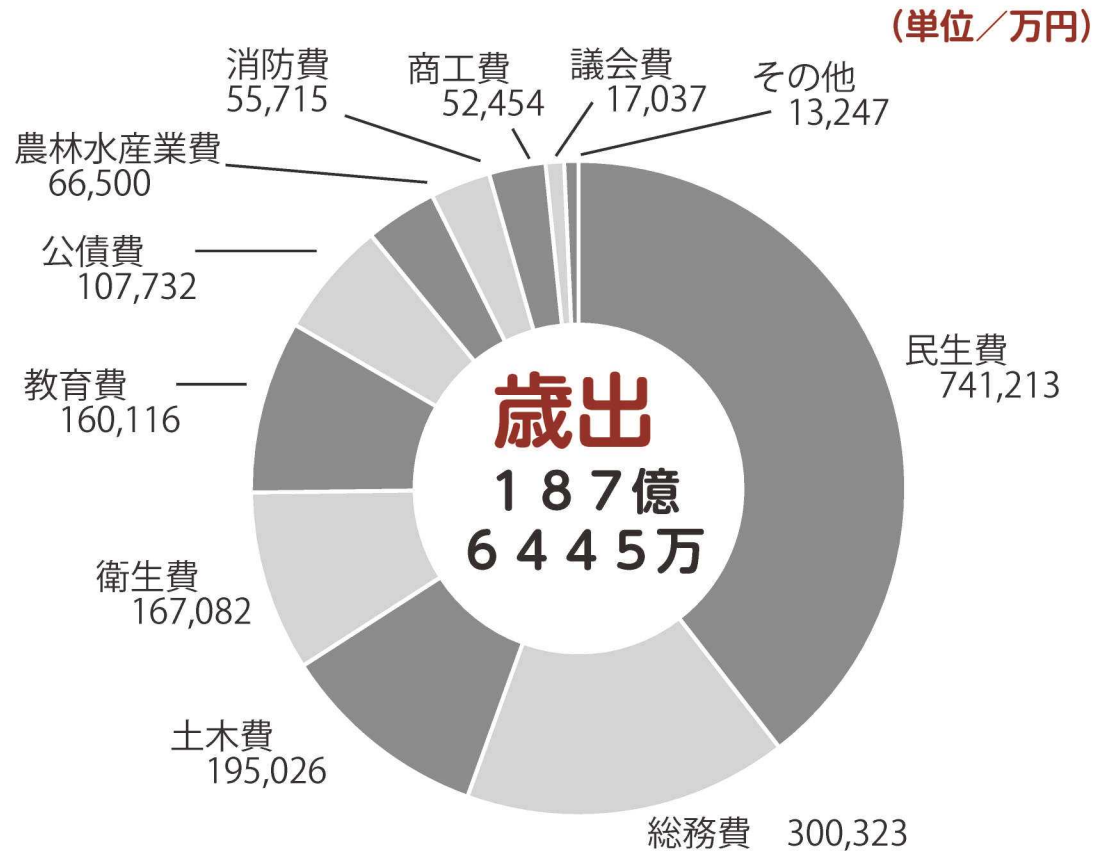
## 企業会計収入決算

会計名	収益的収入	資本的収入
水道事業会計	139,557	33,967
下水道事業会計	206,924	85,822
特定公共下水道事業会計	20,492	21,978

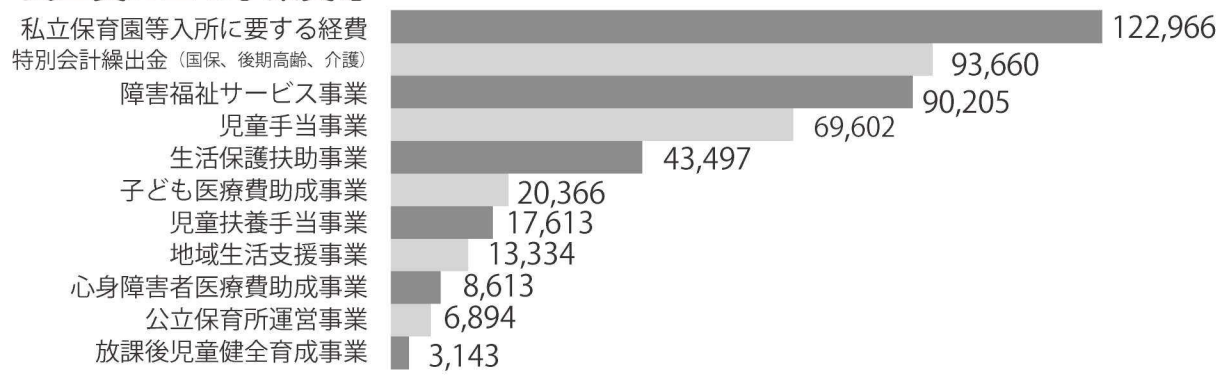


令和4年度一般会計歳出決算概要

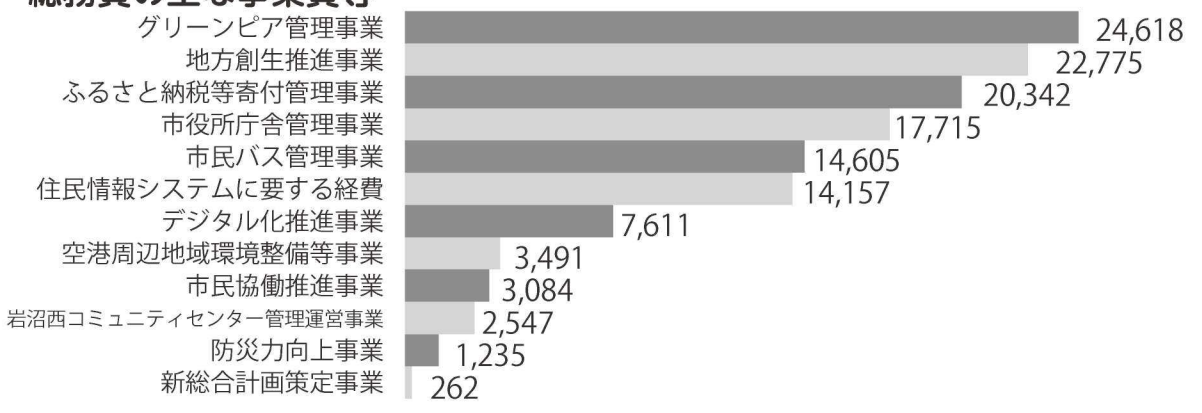
※歳出のグラフ内の金額については1万円未満を四捨五入しており、総額と一致しない場合があります。



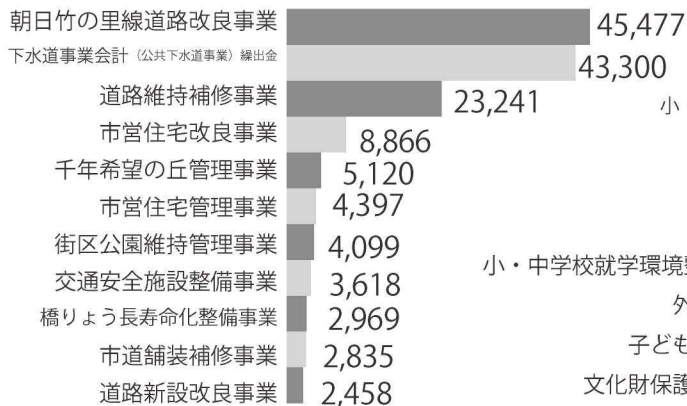
民生費の主な事業費等



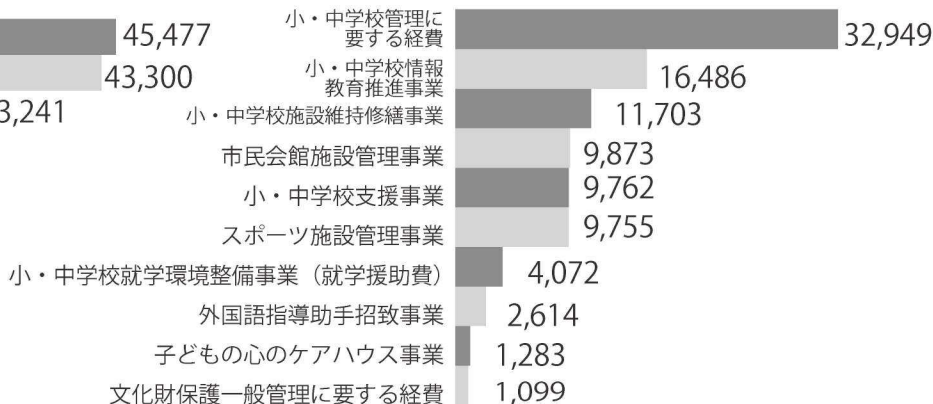
総務費の主な事業費等



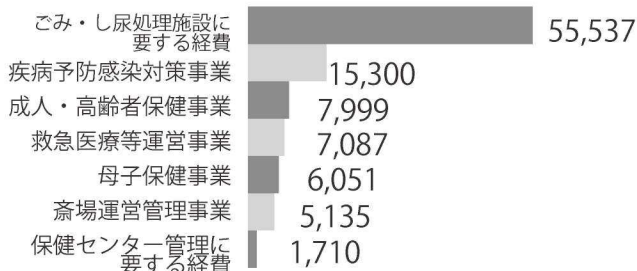
### 土木費 195,026



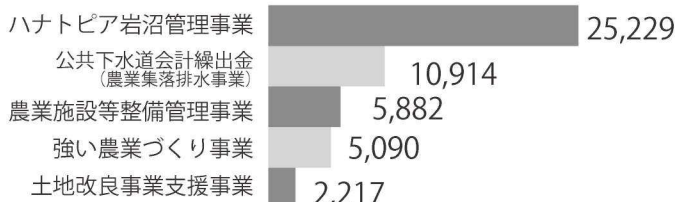
### 教育費 160,116



### 衛生費 167,082



### 農林水産業費 66,500

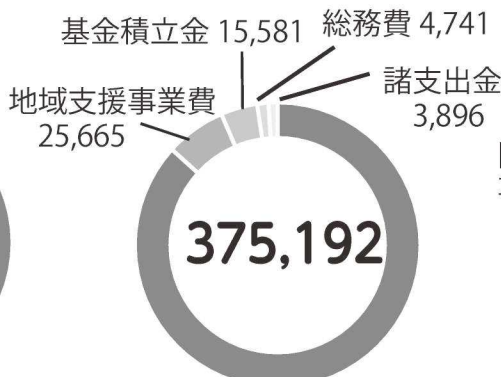


### 後期高齢者医療



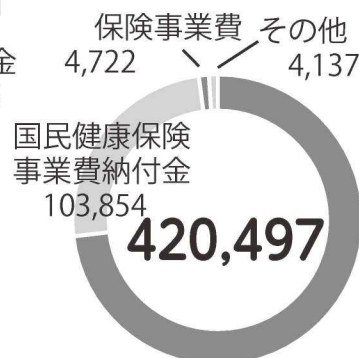
後期高齢者医療広域連合納付金 49,424

### 介護保険事業



保険給付費 325,309

### 国民健康保険事業



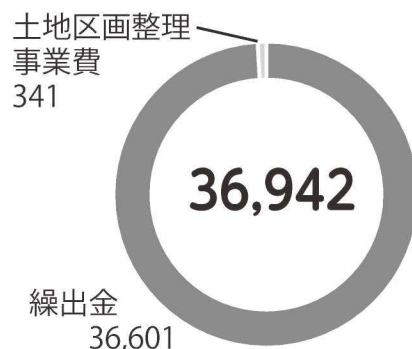
保険給付費 307,784

特別会計歳出決算

## 企業会計支出決算

会計名	収益的支出	資本的支出
水道事業会計	121,353	57,581
下水道事業会計	186,235	111,369
特定公共下水道事業会計	16,252	27,985

### 矢野目西地区 土地区画整理事業





一問一答式による一般質問

一般質問

一般質問の議員の持ち時間は40分です。  
掲載順は質問順で掲載しています。

<p>議員による市職員へのパワハラ</p> <p>1・プロダ上の実名での誹謗中傷について 2・法的規制の必要性について</p>	<p><b>田村 宏</b></p>  	<p>男女共同参画推進プラン</p> <p>1・防災会議女性委員の登用促進の取組は 2・公文書等の性別記載欄の見直しを 3・パートナーシップ制度の導入を 4・LGBT理解増進法本市の啓発取組は</p>	<p><b>高梨 明美</b></p>  	<p>給食費</p> <p>1・経済的負担が大きい子育て世代対策を 2・給食費無償化の事業を新年度で検討を 3・多子世帯にとって重い負担ではないか 4・給食費徴収がまちまち。学校任せか</p>	<p><b>渡辺 ふさ子</b></p>  	<p><b>飯塚悦男</b></p>   <p>地域農業と学校給食</p> <p>1・令和4年公布のみどりの食料システム 2・みやぎの環境保全米 3・食と農のまちづくり条例の制定 4・環境・健康に配慮したエシカル給食</p>
<p>デジタルや生成AI活用</p> <p>1・生成AIの学校教育現場での活用は 2・生成AIの行政業務での活用は 3・LINE活用で各種申請手続きを 4・デジタルを活用したプレスリリースを</p>	<p><b>大村 晃一</b></p>  	<p>市主催行事の議員への案内</p> <p>1・案内する趣旨と法的根拠について 2・出欠確認の確実な回答について 3・出席する意思を有しない議員について 4・確信的な欠席常習議員について</p>	<p><b>田村 和也</b></p>  	<p>グリーンピア岩沼のプール利用</p> <p>1・コロナ禍前と今の小中学生の利用率は 2・夏休み中の市内小中学生利用を無料に 3・時期を変えた水泳授業を検討しては 4・障害者のプール利用料を無料にすべき</p>	<p><b>酒井信幸</b></p>  	<p><b>佐藤 一郎</b></p>   <p>浸水対策</p> <p>1・阿武隈川の堤防強化に国の考え方は 2・志賀沢川の拡幅工事予定、計画は 3・大戸郷の浸水対策の検討状況は 4・里の杜の浸水対策進捗状況は</p>
<p>ふるさと納税と情報発信</p> <p>1・官民が連携した新電力の検討は 2・返礼品統一パッケージを作成しては 3・ふるさと納税課として一元化しては 4・高齢者等に対しての情報発信は</p>	<p><b>高橋光孝</b></p>  	<p>市民墓地</p> <p>1・市民墓地を望む声を多く聞く。アンケートや聞き取り調査を実施してはどうか。 2・墓じまいをしたい人が増加している現状を鑑みれば市民墓地は欠かせない。</p>	<p><b>須藤 功</b></p>  	<p>熱中症対策の在り方</p> <p>1・今夏の酷暑を経て来年以降の対応策は 2・授業にグリーンピア岩沼のプールを活用しては 3・学校行事や夏休みの時期の検討は 4・3才以上児食も完全給食の形にしては</p>	<p><b>布田 恵美</b></p>  	<p><b>長田 忠広</b></p>   <p>防災対策</p> <p>1・「(仮称)福祉避難所支援員の育成・登録に関する制度」を設けては 2・災害ケースマネジメントの仕組みづくりを提案しているが、進捗状況は</p>
<p><b>録画映像を配信しています。</b></p> <p>岩沼市市議会のホームページや質問を行った議員のQRコードからアクセスできます。</p> <p>平成30年12月定例会までさかのぼり、過去の本会議を見ることができます。</p> <p><b>議会を傍聴しませんか</b></p> <p>岩沼市議会では、本会議および委員会を公開していますので傍聴ができます。</p> 						<p><b>防災対策</b></p> <p>1・「(仮称)福祉避難所支援員の育成・登録に関する制度」を設けては 2・災害ケースマネジメントの仕組みづくりを提案しているが、進捗状況は</p>

## 総務部会の審査項目

一般会計	歳入の部	全部
	歳出の部	議会費、総務費、農林水産業費の一部、土木費の一部、消防費、公債費、予備費、債務負担行為、地方債

## 総務部会委員の質疑及び答弁

### 総務部会審査



**佐藤 一郎**  
財政課・公共下水道費  
まちづくり政策課  
空港対策費・積立金

**問** 公共下水道事業4億3千万円の繰出金が今後多くなると考えますがどうか。  
**答** 財政課財政係長 雨水処理負担金は、近年の労務費など費用負担は増えていきます。今後は、増加していくと考えます。  
**問** 空港周辺地域環境整備等事業の地区集会所改修費用3千万円の内容は。  
**答** まちづくり政策課副参事 仙台空港の運用時間24時間化に関する覚書を基に、小川、長岡の集会所の修繕費です。志賀地区は翌年繰越です。  
**問** まち・ひと・しごと創生推進基金1億9千万の積立金、今後何に使用するのか。  
**答** 政策部長 現在、約5億円あります。新しい総合計画に基づき、まちづくりに関する事業に充当します。



**布田 恵美**  
まちづくり政策課  
移住支援事業  
市民バス事業

**問** 岩沼市に移住した支援対象者数はいかがか。  
**答** 創生推進係長 昨年は1世帯3人家族が東京圏内から岩沼市へ移住し、対象となっていました。  
**問** 来年の春から新たに市民バスの運行が大きく変わるが、どのような進捗となっているのか。  
**答** 創生推進係長 現在、施設関連者や地権者の方々と話し合っている。ほぼ完了しています。  
**問** 住民への説明会は、何力所ぐらいいで開催する見込みか。  
**答** 創生推進係長 バスの住民説明会は、おおよそ10回程度で、地域ごとの開催を考えています。



**布田 一民**  
市民・税務課  
市民収納管理

**問** 納税組合も減少している状況で、割賦によりコンビニ等で、納めている。金融機関だとどこでも支払いはできるのか。  
**答** 収納係長 金融機関ですが、市内にある金融機関であれば、どこでも使えます。  
**問** 使えたと回答がありましたが、しかし、郵便局ではできない。なぜ、指定金融機関にしないのか。支払いができるはずだ。  
**答** 収納係長 郵便局の仕様にあった納付書でなければならぬ決まりがあります。  
**問** 指定金融機関に岩沼の郵便局を指定すれば、納付できると聞いている。他の市町でも、支払いができていない。なぜ、しないのか。していただきたいと思う。  
**答** 市民・税務課長 郵便局に確認をしてみます。



**大友 健**  
市民・税務課・賦課徴収費  
総務課・一般管理費  
まちづくり政策課・市民バス事業

**問** 補助金を受けている納税貯蓄組合はいくつなのか。どれくらい減ってきたか。  
**答** 市民・税務課収納係長 令和4年度に交付したのは17組合です。令和元年度は42あって、年度順に31、20、18と減って、現在は7組合です。  
**問** 行政区域長の在り方の検討状況はどうか。  
**答** 総務課長補佐兼総務係長 なり手が見つからないこと。区長会の中でも話し合っています。  
**問** バス事業が1億4600万円だが、スタートしたところからの管理費の推移はどうか。  
**答** 政策部長 当初は管理費が6000万円を超えない程度ということでスタートしました。が、少し経費がかかるようになってきていて、その削減も難しいところがあります。



**植田 美枝子**  
まちづくり政策課  
ふるさと納税  
市民バス事業

**問** ふるさと納税の返礼品で人気ナンバーワン、ツイ、スリーは何か。パーセントはどのくらいか。  
**答** 創生推進係長 人気ナンバー1は紙類で、トイレトパーパーとかキッチンペーパー等となっています。ナンバー2は「利久」さんの牛タン、ナンバー3としては「にしき食品」さんのレトルトカレーとなっています。この三つでほぼ8割、9割を占めています。  
**問** 市民バスの管理事業として1億4千万円が計上されているが、市民バスの収入はいくらか。  
**答** 創生推進係長 市民バスの収入は1千万円程度で、実質赤字運営です。



**田村 和也**  
デジタル推進室  
情報化推進費  
市民・税務課・固定資産税

**問** デジタル化を進める初期投資として費用がかかっているものがあると思うが、現時点での今後の予定として峠を越えたのかどうか、その全体像について伺う。  
**答** デジタル化推進室長 予算のかけ方については峠を越えたと思っています。今後はシステム更新を予定しています。  
**問** 固定資産税の不納欠損額がこの額になっている原因・要因は何か。  
**答** 市民・税務課収納係長 1495万円については、1人の方の滞納によるものです。代々、未納が続き、令和4年度にその資産を任意売却して一部のみ充当はありましたが、それ以上に他の負債が大きく、今回、欠損処理することにしたものです。

### 総務部会

部長 佐藤 一郎  
委員 布田 一民  
田村 和也

副部長 大友 健  
委員 布田 恵美  
植田 美枝子

## 教育民生部会の審査項目

一般会計	歳出の部	民生費、衛生費、教育費、公債費
特別会計		令和4年度岩沼市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 令和4年度岩沼市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 令和4年度岩沼市介護保険事業特別会計歳入歳出決算

## 教育民生部会委員の質疑及び答弁

### 教育民生部会審査



沼田健一  
生涯学習課  
・文化財発掘調査事業

**問** 今までの調査で分かったことはあるか。  
**主幹兼文化財係長** 第6・7次調査において、より重要な遺構・建物が発見されました。  
**問** 原遺跡発掘の今年度の見通しを伺う。  
**主幹兼文化財係長** 今年度の第8次調査では昨年度に引き続き、重要な区画を発掘します。奈良時代や平安時代に作られた国の重要な施設は、正方形の区画の中に左右対称に建物を配置すると言われていますので、まず正方形の一角が、どれくらいの大きさなのか調査する必要がありますと思います。  
**問** 国宝になる可能性は。  
**主幹兼文化財係長** 国宝に指定されるには非常にハードルが高いと思います。まずは国の史跡になるようにしていきたいと思っています。



高梨明美  
生涯学習課・文化財保護費  
健康増進課・保健衛生費

**問** 植栽維持管理業務委託料の中で、武隈の松(二本の松)のワイヤー設置の金額を伺う。  
**生涯学習課主幹兼文化財係長** ワイヤーロップ設置による樹勢維持管理業務は363万円です。  
**問** 点検の方法を伺う。  
**生涯学習課主幹兼文化財係長** 台風が直撃した場合など、専門業者の方にその都度点検を依頼し、基本的には葉が落ちて目視での点検がしやすい2月に見てもらおうと予定しています。  
**問** 産後ケア事業委託料の件数と医療用ウィッグ購入費助成の件数を伺う。  
**健康増進課主幹兼健康対策係長** 産後ケア事業利用はアウトリーチ(訪問)5名、デイサービス19名、医療用ウィッグ9名に助成をしています。



酒井信幸  
環境課  
・ゴミ処理対策事業

**問** 他の地区からのゴミが、曜日に関係なく出されたり、分別されていないゴミ袋も非常に多く出され、問題になっている。分別し直しを行っている町内会もある。市では不法投棄に対する対策をどのように行っているのか伺う。  
**環境課長** 不法投棄を抑止するためのカメラの貸し出し、看板の配布を行っています。また、集積所を管理している各町内会の衛生組合長の方々と相談しながら、その都度対応しています。現状では打開するようなこれといった方策はありませんが、公衆衛生組合連合会、地区の衛生組合長の方々と相談を行いながら、地区の状況に合わせた対応を行っていきたくと考えています。



渡辺ふさ子  
子ども福祉課  
・東保育所保育事業

**問** 物価高騰による食材費への影響はあるか。  
**東保育所長** 乳製品等、全体的に上がっています。  
**問** 地域活動事業での老人等参加者延べ人数が257人と多いがコロナ禍での工夫は。  
**東保育所長** 一つの行事を数回にわけて行いましたので、延べ人数は増加しました。  
**問** 3保育所とも、おむつ処理用のプレハブ倉庫を用意しているが、どのように処理しているのか。今まではどうしていたのか。  
**東保育所長** 一般ごみとしてごみ袋に入れ、ゴミ収集車が収集、処理しています。以前は保護者に持ち帰っていたのですが、負担軽減のため、こちらで一括して処分するようにしました。(倉庫の単価は約30万円)

### 教育民生部会現地調査



令和5年7月にオープンしたグループホーム「けあビジョンホーム岩沼」

岩沼北中学校 技術家庭科の授業で活用している3Dプリンター



西塚秀市  
環境課  
・ごみ集積所補助金

**問** ごみ集積所整備補助金について、前年度71万7000円から今年度は56万1300円になっている。それに対し補助基数が前年度9件、今年度7件となっている。補助率の関係なのか。  
**環境課長** 補助費用は購入費の2分の1、上限10万円を補助しています。必ずしも件数と金額が比例していません。  
**問** 今後補助金を増やす予定はあるのか。  
**環境課長** 前年度に各町内会へ、この補助金を来年度以降活用する予定があるかの調査を行いました。満額通るか、今の時点で回答できませんが、必要な額を予算要求していきたいと考えます。

### 教育民生部会

委員長  
沼田健一

酒井信幸

副委員長  
渡辺ふさ子

高梨明美  
西塚秀市



# 建設産経部会審査

## 建設産経部会

部長 高橋光孝  
 副部長 須藤功  
 委員 飯塚悦男  
 田村宏  
 ※長田忠広委員は監査委員のため審査に加われません。

建設産経部会の審査項目	
一般会計	歳出の部 労働費、農林水産業費、商工費、土木費、災害復旧費
特別会計	令和4年度岩沼市矢野目西地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算 令和4年度岩沼市下水道事業会計利益の処分及び決算 令和4年度岩沼市水道事業会計利益の処分及び決算 令和4年度岩沼市特定公共下水道事業会計利益の処分及び決算

### 教育民生部会委員の質疑及び答弁

**大村晃一** 土木課 土木費  
**問** 市道舗装補修事業の矢野目中央線舗装補修工事が決算額で約2千万円も減額になっているのはなぜか。  
**答** 建設係長 国の補助金を財源として事業を行っており、当初400mの補修を要望しましたが、補助金の配分率が50%となり、工事も当初予定の50%の進捗状況となったためです。  
**問** 橋りょう長寿命化整備事業について、補修設計は当初予算の説明では4橋だったものが、決算では7橋になっている。増えた3橋の理由は何か。  
**答** 建設係長 令和3年度分の繰り越した事業費の3橋が含まれています。矢野目工業団地内の葉の木堀橋、林地区内の下三軒茶屋2号橋、館下のセイルス近くの西大町4号橋です。

**高橋光孝** 産業振興課 農村環境改善センター普及運営事業  
**問** 農村環境改善センター閉鎖後、代替施設で現在の利用者が利用を続けていけるのか。  
**答** 産業振興課長 農産物加工研究施設についてはリニューアル後のハナトピア岩沼に、整備を進めていきます。また、現在市内にはウエットゾーンがある加工施設がないため、農村環境改善センターの施設をハナトピア岩沼に移設するの、令和7年4月から令和8年3月まではお休みにいただくこととなります。  
**問** 多目的ホールの代替施設として、市内既存公共施設の総合体育館、勤労者活動センター、グリーンピア岩沼、学校施設開放などを想定しており、現在の利用者が活動を継続できると考えています。

**須藤功** 都市計画課 千年希望の丘  
**問** 千年希望の丘の基金積立金について7700万円ある。どう活用するのか。  
**答** 都市計画課長 千年希望の丘の積み立てとしており、千年希望の丘以外に使えません。交流センターの建物や維持する伝承施設の拡充を考えています。建物は新しいですが、時間の経過とともに修繕がかさむため、基金に充てています。  
**問** 毎年700万円も積む必要はないと思う。  
**答** 10年もすると1億4千万円になる。一般会計で予算化するのであれば、そんなに積む必要はないと思うが、本場に必要か。  
**答** 千年希望の丘交流センター館長 東洋ゴムから毎年500万円と他に200万円ずつ頂いています。それを全て積み立てています。

**飯塚悦男** 産業振興課 農林水産業費  
**問** 5月に公布された「みどりの食料システム」について、地方公共団体の責務として施策の策定・実施の義務があり、国・県から通達があったのか。  
**答** 主幹兼農政係長 国が定めた基本方針や県の計画について通達があり、県内35市町村の同意を得て県の基本計画が策定されました。市独自の計画はありません。  
**問** 令和4年度の「みやぎの環境保全米」の作付け面積と市の支援は。  
**答** 産業振興課長 耕作者はJA岩沼管内で3名、JA名取岩沼管内で29名です。耕作面積は56ヘクタールで水田面積の約7%です。市の支援はありません。

#### 建設産経部会現地調査



志賀沢川浚渫地  
確認



農村環境改善センター地盤沈下  
確認

**田村宏** 産業振興課 土地区画整理事業費 農村改善センター費  
**問** 矢野目西地区の工業団地造成に伴い、農地だった時の固定資産税と工業団地になった場合の固定資産税はどの程度上がるのか。  
**答** 産業振興課長 造成前の平成28年度の土地の税額と令和5年度の税額を比較した場合、約2.0倍となっています。固定資産税の総額で、土地以外の家屋分と売却資産分の固定資産税に加え、都市計画税が追加となることから今年度は約1億円の税額となります。  
**問** シルバー人材センターへの委託料で賃金と事務経費の比率と市からの事務経費の金額は。  
**答** 産業振興課長 賃金に約10%の事務経費を合わせた額を委託料としており、賃金から事務経費を徴収するというのではなく、事務経費の総額は令和4年度で約1300万円です。

各常任委員会・議会運営委員会 行政調査報告

総務常任委員会

岡山県倉敷市 [5月24日]

▼まちづくり計画

倉敷市では、中心市街地活性化基本計画を策定、50年以上も前から歴史的な町並み・文化の保存整備、賑わいと活気のあるまちづくりを行っている。近年、中心市街地の通行量が減少し、空洞化が課題となっているが、解決に向け、大規模な基盤整備、電線類地中化などを実施した。また、国の支援事業、市の補助金により町並み保全、町家・古民家再生整備を進めている。

岩沼市も、イベントや市民グループが賑わいを通じてまちづくりに力を注いでいる。スポット的な拠点の活動をつなぎ、面として岩沼市の魅力に結びつけることも必要と考える。

クトなどさまざまな取り組みを行っていることも特色である。

企業版ふるさと納税では、市長、副市長のリーダーシップが発揮され、各種プロジェクトを推進している。

岩沼市の個人版ふるさと納税額は年々伸びているが、返礼品に農作物が少ない。コロナ禍後の交流人口増えうまく活用し、楽しみながらふるさと納税ができる旅とふるさと納税を組み合わせた「e街ギフト」のような新たな取り組みも検討すべきと考える。

岡山県総社市 [5月26日]

▼新庁舎建設

総社市では、本庁舎・西庁舎が建設から50年近く経過し、耐震、老朽化、維持管理費の増大などが問題となっていた。災害時の庁舎として対応機能の不安もあり、合併特例債期限を見据え、新庁舎建設を検討し、財源は、合併特例債約55億円、庁舎等整備基金約15億円のほか一般財源を見込んでいる。

岩沼市は合併特例債はないが、庁舎検討会議や基本計画作成時の市民ワーク

シヨップや議会内部での対応、合意形成に至る過程は参考になった。岩沼市役所庁舎は耐震補強工事、大規模改修工事を行ったが、ICT化や脱炭素を進めていくには、利便性・効率性に欠ける。災害に強い新庁舎建設に向けて、財源確保を検討する時期にきていると考える。



瀬戸内市で調査する委員

教育民生常任委員会

鹿児島県指宿市 [5月8日]

▼健康・協働のまちづくりの取り組み

指宿市では、市民が健康で幸せになれるまちづくりを具現化するため、総合振興計画において、健康のまちづくりを重要施策に位置付けた。健康ポイント事業や地域資源を活用した健康づくりに市民が参加する

ことで健康になり、課題解決の一助になっている。

岩沼市の健康づくり計画は、七つの分野で細かく進められている。今回研修した事業においても参考にすべきと考える

鹿児島県鹿児島市 [5月9日]

▼環境学習の取組

鹿児島市では環境未来館を軸に、地球規模での環境問題を提起している。環境未来館はSDGs(持続可能な開発目標)の実現に向けて、真摯に取り組んでいく生き方や考え方を学べる場として、素晴らしい施設である。

岩沼市では、環境基本計画に目標を掲げており、それらに向け取り組んでいる。環境未来館のような単独の施設はないが、SDGsを積極的に推進するため、さらなる環境学習の充実を図るべきと考える。

鹿児島県薩摩川内市 [5月10日]

▼小中一貫教育制度の取組

薩摩川内市では、中学校入学後の中間ギャップによる不登校や問題行動の増加等の課題対策として、小中一貫教育を推進してきた。

結果として中学校入学への不安感や新規の不登校者の減少が見られた。薩摩川内市が一体となって進める「魅力ある学校づくり」は、子ども、教職員、保護者および地域住民の声を吸い上げて実施している。不登校対策の効果等、小中一貫教育も含め、岩沼市としても検討すべきと考える。



薩摩川内市で調査する委員

建設産経常任委員会

愛媛県今治市 [5月15日]

▼高橋浄水場(愛称:バリウォーター)

高橋浄水場は最新の技術とICTを活用しながら安全安心な水道水を提供している。

岩沼市の玉崎浄水場は阿武隈川から取水しており、今後は老朽化していく施設である。どこまで最新の設

## 各常任委員会・議会運営委員会 行政調査報告

備や技術を取り入れ、今以上に安全安心な水道水を提供していけるかが課題になると感じた。また、自己水源と県営仙南・仙塩広域水道用水供給事業からの受水の二系統になっており、今後の岩沼の水道事業を考えると、二系統を守るのか受水だけにするのかの検討をすることで玉崎浄水場の課題が浮き彫りになってくる。

### 香川県多度津町「5月16日」 ▼コミュニティ通貨まちの コイン「どっこ」

スマートフォンを使っての独自通貨「どっこ」は誰でもスマートフォンを持つようになり、ゲーム感覚で通貨を使いこなせるところが地域コミュニティのつながりに一役買っている。半面、使用店舗の拡大、初期費用及び維持費用など、費用対効果が課題でもある。

岩沼市においては、近隣の名取市が今年度「デジタル地域通貨」を導入することになったことから、名取市の動向も踏まえながら改めてメリット・デメリットなどを検討してはと考える。

徳島県鳴門市「5月17日」

### ▼中小企業支援及び事業者 支援

鳴門市では地域経済を「庭」、中小企業を「植物」に見立て、地域という土壌を生かして地元の中小企業を育てようとエコノミックガーデンینگ鳴門の取り組みを行っており、中小企業振興基本条例を制定し、年間100社の企業訪問を行い、バックアップしている。

岩沼市でも、中小企業振興基本条例は制定されており、企業マッチングや都市企業との連携、サテライトオフィスへの誘致など、岩沼市の地域特徴や現在の企業とのマッチングに絞って、取り組んでいく必要があると考える。



今治市で調査する委員

### 議会運営委員会

#### 静岡県袋井市「7月20日」 ▼議会運営と議会改革

袋井市議会では市政、市議会活動に対する市民の理解を深める目的として、議会報告と意見交換会を開催しているが、議会報告会に来る人はいつも同じ参加者で、マンネリ化している。選挙権が18歳に引き下げられ、若年層の投票率が直ちに向上するものではないが、若い世代にも興味を持ってもらえる取り組みとして、地元の高校生総合学習に若者の政治離れや女性の政治参加の課題解決に向け、幅広い意見を聞ける場を設けている。

岩沼市にも、地元の名取高等学校や岩沼高等学校がある。特に名取高等学校は、行政とさまざまな関わりを持ち始めたので、定期的な意見交換会や報告会を設け、若い世代の声を拾い上げることが必要と考える。

災害時の議会運営に関しても、大震災から10年以上が経過し、今後の災害に対して再点検が必要であると考え。また、オンライン

会議は今後もハード、ソフト両面で検討が必要と考える。

#### 埼玉県戸田市「7月21日」 ▼開かれた市議会の取り組み、オンライン委員会開催など

戸田市議会では開かれた市議会への取り組みとして、議員としての品位を損なわず、また来庁者から不快に思われない清潔感のある自由な服装を一年間試行的に実施している。またオンライン委員会の開催要件を緩和し、災害の発生、感染症のまん延等に限られていた開催要件を、疾病、看護介護、出産等を理由としてもオンライン会議に出席できる規程の見直しを行っている。オンライン会議をスムーズに運用できるように、月に1回オンラインでの会議が行われている。そして市民に広く議会を知ってもらうため、「知トコ」クイズ、市議会見学ツアーなど小学校長宛てに案内文書を送付し、各小学校や市民団体が参加をしている。

岩沼市議会でもオンライン会議は常にご利用できるように体制づくりを整備している。

くことが大事と考える。また開かれた市議会への取り組みとして、議場内のバリアフリー化、聴覚障害者の対応として、音声文字化されたモニター画面の設置、市議会を知ってもらうための議場見学ツアーの実施、ホームページおよび議会報での議会活動の周知が必要と考える。

### 録画映像を配信しています。

岩沼市市議会のホームページや質問を行った議員のQRコードからアクセスできます。

平成30年12月定例会までさかのぼり、過去の本会議を見ることができます。



戸田市で調査する委員

令和5年5月19日  
富山県射水市議会  
調査項目：デジタル窓口について



令和5年5月10日  
高知県南国市議会  
調査項目：事前復興まちづくり計画、  
復興状況について



注目されている岩沼市  
多くの自治体議会が岩沼  
市を視察先に選んでいます。

令和5年8月2日  
静岡県袋井市議会  
調査項目：岩沼市全世代活躍できる地域  
社会プロジェクトについて



令和5年7月12日  
宮城県大崎市議会  
調査項目：子ども第三の居場所事業の  
取り組みについて



令和5年5月31日  
宮崎県西都市議会  
調査項目：震災復興状況および防災・  
減災の取り組みについて



## 岩沼市議会議員選挙について

岩沼市議会議員選挙が令和5年12月24日(日)に行われます。

- ・告示日： 12月17日(日)
- ・期日前投票： 12月18日(月)～23日(土) 8:30～20:00

岩沼市役所 6階 第2会議室

- ・投開票日： 12月24日(日) 投票 7:00～20:00 各投票所
- 開票 21:00～ 岩沼市民体育センター



### 今月の表紙写真

撮影担当 渡辺ふさ子・須藤功

9月24日、秋晴れの竹駒神社秋季大祭。4年ぶりに行列が再開され、総勢20名のミニ奴(やっこ)が威勢よく奴振りを披露しました。

現在の竹駒奴は高齢者が多数で、どのように維持すべきか、北の町の歴史を永く後世に伝えようと、平成2年9月にミニ奴育成会を結成、活動しています。

### ◆議会広報特別委員会

委員長 高橋 光孝  
副委員長 高梨 明美  
委員 飯塚 悦男  
渡辺 ふさ子  
須藤 功  
大友 健  
田村 宏